



<http://yasuni-itt.gob.ec>

## ヤスニITTイニシアティブ

<http://mdtf.undp.org/yasuni>

### ヤスニITTイニシアティブ

ヤスニ・イシュピngo・タンボコチャ・ティプティニ (ITT)イニシアティブは新しい開発モデルを提案しています。生命の保護、平和、持続可能な開発への貢献が使命で、エクアドルのヤスニ地区の自然価値を守る条件を整え、今日、そして次の世代の生活を守ることを目的としています。

#### ヤスニITTイニシアティブの主な目的

- ・生物多様性を保護する
- ・自らの意思で孤立して生活する先住民コミュニティの暮らしや文化を保護する
- ・温室効果ガスの排出量を削減する

このイニシアティブは、ポスト化石燃料開発モデルへのパラダイム変革を図るとともに、国際的に合意されたミレニアム開発目標 (MDGs)にも基づいています。

#### ヤスニ国立公園：

ヤスニ国立公園は世界で最も生物多様性に富んだ地域のひとつで、国際連合教育科学文化機関 (UNESCO)から「生物圏保護区」に指定されています。ヤスニは、アマゾン流域でも最も自然が損なわれていない地区のひとつで、その貴重な生物・文化の多様性の維持は世界にとっても極めて重要です。



#### 概要：

- ・ヤスニは地球上で最も生物多様性に富んだ地域のひとつである。
- ・ヤスニの土地 1ヘクタールには、北米全体よりも多くの樹種が生息している
- ・エクアドルは、8億4,600万バレルの石油(石油収入換算で72億米ドル以上)を永久に掘削しない。
- ・ヤスニ地区で石油採掘をしないことで、4億700万トンのCO<sub>2</sub>排出を防ぐことができる。
- ・森林破壊を防ぐことで、8億トンのCO<sub>2</sub>排出を防ぐことができる。
- ・エクアドル国民の78%がヤスニITTイニシアティブを支持している。
- ・ヤスニITT信託基金は2010年8月に設立され、UNDPが管理している。
- ・2011年12月までの目標としていた1億米ドルの寄付・出資を官民両セクターからの支援で達成した。

#### 生物多様性

ヤスニは、アマゾン、アンデス山脈、赤道が交わる場所に位置し、そこには、南米の両生類、鳥類、ほ乳類、維管束植物までが最も適した環境で生息しています。ヤスニ地区の土地 1ヘクタールには、北米全体よりも多くの樹種が存在しています。

#### 先住民のコミュニティ

ヤスニITT地区は、エクアドルの先住民であるタガエリ族とタロメニアン族が自分たちの意思で孤立して暮らす土地です。両族はワオラニ民族に属しています。また、キチュア族やナポルナ族の多くも同地区で生活しています。近隣の石油採掘産業は、ヤスニを最後の拠り所とする先住民に大きな影響を与えています。

#### 炭素排出量の削減

ヤスニITTイニシアティブは大気への炭素還流を抑制することで、地球温暖化問題に取り組んでいます。これは、地下に埋蔵されている膨大な石油を永久に掘削しないことや、炭素を吸収する森林の保全も含みま

す。ヤスニ ITT イニシアティブは、森林再生、植林、自然再生に関する活動を財政面から支援し、今後の CO<sub>2</sub> 排出を削減するように主動しています。また、発電や産業目的の石油使用を削減し、CO<sub>2</sub> の排出が少ない再生可能エネルギーに代替していく取り組みにも資金が提供されています。このように、エクアドルは経済成長を犠牲にしても、持続可能なエネルギー戦略に裏付けされた、公平で持続可能な開発プロセスを新たに推し進めることをめざしています。



### ヤスニ ITT 信託基金：

エクアドル政府は、共同責任の方針に基づき、各国政府、財団、民間セクター、一般の人々からのヤスニ ITT イニシアティブへの協力を求めています。エクアドル政府と UNDP は「ヤスニ地区を保護する」という歴史的な決定を支援するため、2010年8月3日にヤスニ ITT 信託基金を設立しました。同基金は、エクアドル政府、支援国政府、市民社会、UNDP で構成する運営委員会が管理しています。国際コミュニティからの寄付・出資金の分配を決定するとともに、ヤスニ ITT イニシアティブの活動が効率的に運営されているか監督・評価し、透明性を確保します。現在の石油依存型の開発モデルから、公平性と持続可能性を実現する新しい開発モデルへの移行を推進しています。

ヤスニ ITT 信託基金には、資本基金と歳入基金の二つの窓口があります。

**資本基金窓口**は、エクアドル政府が世界に出資を呼び掛けている 36 億米ドル(ヤスニ地区の石油埋蔵量の価値と、CO<sub>2</sub> 排出量 4 億 700 万トン削減した際の経済価値の 50%にあたる)を受け取り、再生可能エネルギー・プロジェクト(水力、地熱、太陽光、風力、バイオマス、潮力)への財政措置を目的としています。

**歳入基金窓口**は以下の戦略的で、持続可能な開発プログラムへ財政措置をとる。

- ・森林破壊を防ぎ、生態系を保全する
- ・森林再生、植林、自然再生、川の流域管理、森林 100 万ヘクタールの適切な管理をする
- ・基金の目的に含まれる分野(保健、教育、トレーニング、技術支援、エコツーリズム・農業・生態系サービスの保護・農林業など持続可能な分野でのクリエイティブな仕事創出)での社会開発を促進する
- ・調査研究、科学、技術、イノベーションの支援をする

### ヤスニ保証書：

エクアドル政府は、出資者に対してヤスニ保証書 (Yasuni Guarantee Certificates) を発行します。これは、ヤスニ国立公園内の ITT 地区の石油を永久に掘削しないという証となります。エクアドル議会がこれを管理しており、出資額に応じた額面で保証書を発行しています。この保証書は、ITT イニシアティブによって排出が回避された CO<sub>2</sub> 量を反映しています。

出資額が 5 万ドル未満の場合はヤスニ ITT 信託基金への寄付と見なされ、CGYs 保証書は発行されません。保証書には利子がなく、エクアドル政府がヤスニの石油を採掘しないという公約を破らない限り、返済期限も満期もありません。

### ヤスニ ITT イニシアティブと信託基金に関するお問い合わせ先：

#### UNDP 駐日代表事務所

西郡俊哉

広報・市民社会担当官

Email: toshiya.nishigori@undp.org

Tel: 03-5467-4751

#### 資金調達について

**Dr. Ivonne Baki**

Secretary of State for the Yasuni-ITT Initiative

Email: yasuni.itt@presidencia.gob.ed

Tel: +593-2-382-7000, ext.7335

#### 政策・計画について

**Dr Maria Fernanda Espinosa Garcés**

Coordinating Minister of Patrimony,

Yasuni Steering Committee Chair

#### 寄付・出資と信託基金について

**Mr. Bisrat Aklilu, Executive Coordinator**

Multi-Partner Trust Fund Office, UNDP,

Email: bisrat.aklilu@undp.org

Tel: +212-906-6880